

国際融合文化学会

International Society for Harmony & Combination of Cultures

ISHCC ニュースレター 第1号 (2000.08.01)

**モットー：全ての生あるものがその「生」を享受し全うしうる調
和を創造すること**

設立の趣旨：

21世紀を目前にして今われわれは、生あるすべてのものが「一つ」であることを強く意識させられている。この意識を高めこの関係をさらに向上させるために、世界の文化の調和と融合、さらには新たなる文化の創造を熱望して本学会を設立する。

はじめに（入会のすすめ）

現代文化についての考察を深めるとき、比較文化研究の時代はもう終わったと感ぜざるをえない。「比較」という言葉自体が競争のイメージを含み、文化間の優劣を感じさせるところがある。

人類はその進化の過程において、今やいわば世界文化の誕生を迫られているのではないだろうか。それはこの世界の中のいかなる文化が、他のいかなる文化やその一部と結合融和するものかもしれない、あるいはかつて実現を見なかった未曾有の思想であるかもしれない。この文化的進化は多面的な開花を見せるであろうが、その根底には「調和」の種子を宿している筈である。

世界中の全ての人々に本会への入会をお勧めする。それは国境に見張りのいる閉鎖的な国ではなく、同じような考え方を、何よりも平和を愛する人々の集まりである。そして未来にはヴィジョンがある……同じ人間の仲間として他の全ての人々とより良い関係をつくるという……。

われわれは全ての人々に懇願する……戦いと競争をやめて欲しいと。自己中心の考えはもはや時代遅れの過去のものとしなければならない。もっとよく人間を理解しなければならない。もしもわれわれが、芸術・文化・医学・経済・政治を通してよりよい人間理解を得られるなら、それはこの目的達成への大きな推進力となる。

世界の平和を願い、われわれのこうした活動に共感される方は、市民権や宗教や人種や信条の如何に関わらず、ぜひ本会に入会していただきたい。

会長 上田邦義

上田邦義

本会事業内容：

奇数年の研究発表国内大会および友好親善パーティ、偶数年の研究発表世界大会および友好親善パーティ、その他

入会方法

会員：

普通会員、賛助会員、名誉会員、学生会員の4種類があり、会員1名以上の推薦が必要です。(なお、賛助会員は、本会の趣旨に賛同する個人または団体で、本会の活動の後援者、名誉会員は、本会から入会を依頼した者となります。)もし、会員にお知りあいの方がおられない場合は、下記宛に自薦書をお送りください。審査の上、入会を認めます。

自薦書の内容：氏名、生年月日、国籍、連絡先(住所・電話・Fax・E-mail等)、最終学歴、職業、研究テーマまたは最大関心事、その他。

自薦書の送り先：〒359-0003 埼玉県所沢市中富南4-25 日本大学大学院 ISHCC 事務局

年会費(毎年4月1日から翌年3月31日まで)：

会員：3,000円または30米ドル。(ただし国情により別に定めることがある。)

学生会員：2,000円または20米ドル。(ただし国情により別に定めることがある。)

終身会員：30,000円または300米ドルを前納した者とする。(ただし国情により別に定めることがある。)

特典：

会員はすべて『ISHCC ニュースレター』と会員名簿の配布を受ける。ただし他の出版物は購入するものとする。

会費振込み方法：

郵便振込みにて、以下の口座にお振込みください。

口座番号 00120- 1- 550305

口座名義 ISHCC

詳しくは以下の国際融合文化学会ホームページをご参照ください。

URL：<http://atlantic.gssc.nihon-u.ac.jp/~ISHCC>

学会役員

	名前	所属
名誉会長	瀬在幸安	日本大学総長・同大学院総合社会情報研究科長
顧問	福田陸太郎	東京教育大学名誉教授
同	秋山正幸	日本大学常務理事
同	岡本靖正	東京学芸大学学長
同	日江井榮二郎	明星大学学長
会長	上田邦義	日本大学大学院教授
副会長	寺崎隆行	日本大学大学院教授
副会長	Marcus Grandon	静岡大学人文学部外国人教師

付記：本学会は日本大学大学院総合社会情報研究科とは直接関係はなく、同研究科院生有志の発意により結成された任意団体である。